

I R 事業の取り組みについて

令和 6 年 2 月 21 日
大阪府・大阪市 I R 推進局

I R工事に係る万博との調整について

【万博との工事調整等】 ※ I R 工事工程の進捗に応じて具体的調整を実施

- ・万博・IRともに重要事業であることに鑑み、各々が成り立つよう最大限調整
- ・万博開催期間中は、万博会場に対して交通アクセス・騒音・振動・粉塵等の悪影響が生じることを防止するために適切な対策を実施
- ・万博会場に対する影響が特に大きい工事については、工事工程及び施工方法等について調整

◆景観対策

- ・南西部の残土仮置位置を南側敷地境界から約50m程度の離隔
- ・仮設事務所等による遮断

◆騒音対策

- ・施工基盤面下げ（道路面から約3.0～7.6m）
- ・低騒音工法の選定

◆粉塵対策

- ・南西部の残土仮置位置を南側敷地境界から約50m程度の離隔
- ・南西部の残土仮置作業について万博開催前の完了をめざす
- ・施工基盤面下げ（道路面から約3.0～7.6m）

＜万博開催中の I R 敷地内イメージ＞



※今後の施工計画の検討により、変更となる可能性あり

I R 工事に係る万博との主な調整事項（交通関係除く）

事項	内容		対応
工事内容	1	万博期間中はIR北側での工事とする等の配慮	IR区域南西部の残土仮置場は、外周道路から離隔をとる。 その他のブロックについては、2030年秋開業に向けた工程に基づき、必要な環境対策をとったうえで工事を進める。
	2	夢洲北岸西側の船着場からの輸送と夢洲1区への残土搬出の調整	夢洲1区への残土搬出車両について、来場者通行に支障のないよう、動線を調整し、安全対策を実施。
	3	ガードマンなどの安全措置の計画等、工事車両通行による近隣道路の清掃	工事車両出入口に交通誘導員を配置、敷地出発時に工事車両の足洗いの徹底。
	4	万博へのIR用地の提供(工事期間・開催期間)	万博工事期間中のIR区域におけるバックヤード提供について検討中。
	5	主要催事におけるVIP対応への影響	事前の通知時期について調整のうえ、VIP往来に伴う警察の通行規制に従う。
	6	無線機、トランシーバーの混信を防止	使用する無線の周波数、チャンネルについて、混信しないよう調整。
騒音振動	7	IR敷地に近い万博施設における騒音・振動予測値	IR近傍イベント会場を対象に、万博施設配置を加味した騒音・振動予測について、どのような対応ができるか確認する。
粉塵	8	来場者への健康被害、屋外施設・団体休憩所への影響、機械設備(バス・空飛ぶクルマ)への影響に配慮した工事車両動線の舗装、散水の実施	粉塵対策として散水や足洗いの徹底。
水質	9	海水を活用した水上ショーの実施があるため、工事排水による水質悪化に配慮	工事排水については、法令に基づき水質検査のうえ雨水管から放流。
臭気	10	埋立地を掘削することによる臭気発生への懸念	建設工事中において悪臭を発生させる行為はない。
イベント	11	万博会場周辺(上空・海域)におけるイベント実施の影響(ドローン、空飛ぶ車、花火等の安全確保)	各種イベントの影響範囲(飛行範囲、実施場所等)について確認・調整。

I R 工事に係る万博との主な調整事項（交通関係除く）

事項	内容		対応
景観	12	万博会場の地上、リング上からのIR工事の見え方の図示	視点場の提示を受け、クレーン等の高さ見え方(距離、仰角等)を整理する。
	13	イベント時における工事現場からの照射の影響(夕暮れ・夜間)	イベント開催場所をご提示頂いた後、施工の安全性を考慮し施工業者と検討する。
	14	夢洲駅出口、観光外周道路からみた万能堀の見せ方の工夫 浮栈橋周辺(シャトルバスへの乗り換え場所)の景観の配慮	要請事項を整理のうえ、施工業者と調整する。
	15	工事車両の出入口の提示、IR工事現場内での待機	各工区毎に出入口を配置し、外周道路上での待機は行わない。